

平成24年度

# 毒物劇物取扱者試験問題

(農業用品目)

受験番号	
------	--

## 受験上の注意

- 1 問題は60問で、解答時間は2時間である。
- 2 答案用紙（マークシート）の記入方法
  - (1) 答案用紙（マークシート）の注意欄をよく読んで記入すること。
  - (2) 答案用紙（マークシート）に受験番号と氏名を記入し、種別（左端）と受験番号をマークすること。
  - (3) 答えは答案用紙（マークシート）に記入すること。問題用紙に記入しても無効である。
  - (4) 各問題には答えの選択肢が1から4まであるが、適合する答えは1つである。最も適当と思ったものを1つ選び、次の例にならって答案用紙にマークすること。2つ以上マークした場合は誤りとなる。

## —例—

問題【No.1】次のうち日本の首都はどこですか。

- |       |  |
|-------|--|
| 1 神 戸 |  |
| 2 京 都 |  |
| 3 東 京 |  |
| 4 福 島 |  |

答えは→

問題番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
解	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
答	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
欄	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

(注) ⑤欄はマークしないこと。

- 3 問題用紙の交錯・重複・落丁および印刷不鮮明なものは挙手をし、係員に申し出て交換すること。
- 4 試験が終了したら受験票及び問題用紙は持ち帰ること。
- 5 この問題の無断転載を禁ずる。

## 毒物及び劇物に関する法規

### 【No.1】

次の文章は、毒物及び劇物取締法の一部を抜き出したものである。( )に当てはまる字句の正しい組み合わせはどれか。

第3条の3 ( a )、( b )又は麻醉の作用を有する毒物又は劇物（これらを含有する物を含む。）であつて政令で定めるものは、みだりに摂取し、若しくは吸入し、又はこれらの目的で所持してはならない。

	a	b
1	興奮	酩酊
2	興奮	幻覚
3	覚醒	酩酊
4	覚醒	幻覚

### 【No.2】

次の文章は、毒物及び劇物取締法の一部を抜き出したものである。( )に当てはまる字句の正しい組み合わせはどれか。

第3条の4 ( a )、( b )又は爆発性のある毒物又は劇物であつて政令で定めるものは、業務その他正当な理由による場合を除いては、所持してはならない。

	a	b
1	引火性	揮発性
2	溶解性	発火性
3	溶解性	揮発性
4	引火性	発火性

【No.3】

次の文章は、特定の用途に供される劇物の販売等について記述したものである。  
( ) に当てはまる適当な字句はどれか。

毒物劇物営業者は、劇物たる硫酸タリウムを含有する製剤を農業用として販売し、  
又は授与する場合、( ) で着色されたものでなければ、販売し、又は授与  
してはならない。

- 1 あせにくい緑色
- 2 あせにくい黄色
- 3 あせにくい赤色
- 4 あせにくい黒色

【No.4】

毒物及び劇物取締法に関する以下の記述のうち、正誤の組み合わせが正しいものはどれか。

- a この法律は、毒物及び劇物について、保健衛生上の見地から必要な取締り  
を行うことを目的とする。
- b この法律により、燐化亜鉛は毒物に、沃素は劇物に指定されている。

	a	b
1	正	正
2	正	誤
3	誤	正
4	誤	誤

【No.5】

次の薬物のうち、劇物でないものはどれか。

- 1 シアン酸ナトリウム
- 2 20% 塩化水素
- 3 5% 硝酸
- 4 10% 水酸化ナトリウム

【No.6】

毒物及び劇物取締法第3条の2第9項に規定する特定毒物の着色に関する以下の記述のうち、正誤の組み合わせが正しいものはどれか。

- a モノフルオール酢酸アミドを含有する製剤は、深紅色に着色されている。
- b ジメチルエチルメルカプトエチルチオホスフェイトを含有する製剤は、紅色に着色されている。

	a	b
1	正	正
2	正	誤
3	誤	正
4	誤	誤

【No.7】

毒物及び劇物取締法に関する以下の記述のうち、正誤の組み合わせが正しいものはどれか。

- a 農業用品目販売業の登録を受けた者は、農業上必要な毒物又は劇物であって厚生労働省令で定めるもの以外の毒物又は劇物を販売してはならない。
- b 毒物又は劇物の販売業者は、氏名又は住所を変更したときは、直ちに販売業の登録を受けているその店舗の所在地の都道府県知事（その店舗の所在地が、保健所を設置する市又は特別区の区域にある場合においては市長又は区長。）に届け出なければならない。

	a	b
1	正	正
2	正	誤
3	誤	正
4	誤	誤

【No.8】

業務上取扱者に関する以下の記述のうち、正誤の組み合わせが正しいものはどれか。

ただし、「都道府県知事に」とあるのは「都道府県知事（その事業場の所在地が保健所を設置する市又は特別区の区域にある場合においては、市長又は区長）に」と読み替えるものとする。

- a シアン化ナトリウムを取り扱って金属熱処理を行う事業者は、事業場ごとに、毒物及び劇物取締法第22条に定める事項をその事業場の所在地の都道府県知事に届け出なければならない。
- b 硫素化合物たる毒物を用いて、しろありの防除を行う事業者は、毒物及び劇物取締法第22条に規定する毒物又は劇物の業務上取扱者として都道府県知事に届け出なければならない。

	a	b
1	正	正
2	正	誤
3	誤	正
4	誤	誤

【No.9】

毒物又は劇物に関する以下の記述のうち、正誤の組み合わせが正しいものはどれか。

- a ジメチル-2・2-ジクロルビニルホスフェイトは、毒物である。
- b シアン化ナトリウムは、毒物である。

	a	b
1	正	正
2	正	誤
3	誤	正
4	誤	誤

【No.10】

次の文章は、毒物及び劇物取締法の一部を抜き出したものである。( ) 内に当てはまる字句の正しい組み合わせはどれか。

(毒物劇物取扱責任者の資格)

第8条

- 2 次に掲げる者は、前条の毒物劇物取扱責任者となることができない。
- 一 ( a ) 歳未満の者
  - 二 心身の障害により毒物劇物取扱責任者の業務を適正に行うことができない者として厚生労働省令で定めるもの
  - 三 ( b ) 、大麻、あへん又は覚せい剤の中毒者
  - 四 毒物若しくは劇物又は薬事に関する罪を犯し、罰金以上の刑に処せられ、その執行を終り、又は執行を受けることがなくなつた日から起算して( c ) を経過していない者

	a	b	c
1	十六	麻 薬	三年
2	十八	アルコール	五年
3	十八	麻 薬	三年
4	十六	アルコール	二年

【No.11】

次の文章は、毒物及び劇物取締法施行規則の一部を抜き出したものである。( ) 内に当てはまる字句の正しい組み合わせはどれか。

(製造所等の設備)

第4条の4

- 二 毒物又は劇物の貯蔵設備は、次に定めるところに適合するものであること。
- イ 毒物又は劇物と( a )とを区分して貯蔵できるものであること。
  - ロ (省略)
  - ハ (省略)
- ニ 毒物又は劇物を貯蔵する場所に( b )設備があること。(以下略)
- ホ (省略)

	a	b
1	一般薬品	かぎをかける
2	その他の物	かぎをかける
3	一般薬品	冷 暗 貯 蔵
4	その他の物	冷 暗 貯 蔵

【No.12】

次の記述のうち、モノフルオール酢酸の塩類を含有する製剤の用途として正しいものはどれか。

- 1 ガソリンへの混入
- 2 野ねずみの駆除
- 3 かんきつ類、りんご、なし、桃又はかきの害虫の駆除
- 4 倉庫内、コンテナ内又は船倉内におけるねずみ、昆虫等の駆除

【No.13】

次の文章は、毒物及び劇物取締法の一部を抜き出したものである。( ) 内に当てはまる字句の正しい組み合わせはどれか。

(毒物又は劇物の譲渡手続)

第14条 毒物劇物営業者は、毒物又は劇物を他の毒物劇物営業者に販売し、又は授与したときは、その都度、次に掲げる事項を書面に記載しておかなければならない。

- 一 毒物又は劇物の( a ) 及び数量
- 二 販売又は授与の年月日
- 三 譲受人の氏名、( b ) 及び住所(法人にあつては、その名称及び主たる事務所の所在地)

	a	b
1	名称	職業
2	名称	年齢
3	種類	職業
4	種類	年齢

【No.14】

次の文章は、毒物及び劇物取締法施行令の一部を抜き出したものである。( ) 内に当てはまる字句の正しい組み合わせはどれか。

(運搬方法)

第40条の5

2 別表第二に掲げる毒物又は劇物を車両を使用して一回につき( a )キログラム以上運搬する場合には、その運搬方法は、次の各号に定める基準に適合するものでなければならない。

一 (省略)

二 車両には、厚生労働省令で定めるところにより標識を掲げること。

三 車両には、防毒マスク、ゴム手袋その他事故の際に応急の措置を講ずるために必要な保護具で厚生労働省令で定めるものを( b )分以上備えること。

四 (省略)

	a	b
1	五千	二人
2	五千	一人
3	三千	三人
4	三千	三人

【No.15】

毒物及び劇物取締法第12条に規定する容器及び被包への表示に関する以下の記述のうち、正誤の組み合わせが正しいものはどれか。

a 毒物については、黒地に白色をもって、「毒物」の文字を表示しなければならない。

b 劇物については、白地に赤色をもって、「劇物」の文字を表示しなければならない。

	a	b
1	正	正
2	正	誤
3	誤	正
4	誤	誤

【No.16】

毒物劇物営業者の登録に関する以下の記述のうち、正誤の組み合わせが正しいものはど�か。

- a 毒物又は劇物の製造業の登録を受けた者でなければ、毒物又は劇物を販売又は授与の目的で製造してはならない。
- b 毒物又は劇物の販売業の登録を受けた者でなければ、毒物又は劇物を販売又は授与の目的で輸入してはならない。

	a	b
1	正	正
2	正	誤
3	誤	正
4	誤	誤

【No.17】

毒物又は劇物の禁止規定に関する以下の記述のうち、正誤の組み合わせが正しいものはど�か。

- a 毒物若しくは劇物の製造業者又は特定毒物研究者でなければ、特定毒物を製造してはならない。
- b 毒物若しくは劇物の輸入業者又は特定毒物研究者でなければ、特定毒物を輸入してはならない。

	a	b
1	正	正
2	正	誤
3	誤	正
4	誤	誤

【No.18】

毒物劇物販売業者に関する以下の記述のうち、正誤の組み合わせが正しいものはどれか。

ただし、「都道府県知事に」とあるのは「都道府県知事（その店舗の所在地が保健所を設置する市又は特別区の区域にある場合においては、市長又は区長）に」と読み替えるものとする。

- a 毒物劇物販売業者は、店舗における営業を廃止したときは、30日以内に店舗の所在地の都道府県知事に届け出なければならない。
- b 毒物劇物販売業者は、店舗を移転したときは、30日以内に店舗の所在地の都道府県知事に届け出なければならない。

	a	b
1	正	正
2	正	誤
3	誤	正
4	誤	誤

【No.19】

毒物劇物販売業の登録が失効した場合等の措置に関する以下の記述のうち、正誤の組み合わせが正しいものはどれか。

ただし、「都道府県知事に」とあるのは「都道府県知事（その店舗の所在地が保健所を設置する市又は特別区の区域にある場合においては、市長又は区長）に」と読み替えるものとする。

- a 毒物劇物販売業者は、その営業の登録が効力を失ったときは、15日以内に、その店舗の所在地の都道府県知事に、現に所有する特定毒物の品名及び数量を届け出なければならない。
- b 毒物劇物販売業者が死亡した場合、その相続人に、現に所有する特定毒物の品名及び数量に関する届け出の義務は生じない。

	a	b
1	正	正
2	正	誤
3	誤	正
4	誤	誤

【No.20】

次の記述のうち、正誤の組み合わせが正しいものはどれか。

- a 毒物劇物の製造業又は輸入業の登録は、5年ごとに更新を受けなければ、その効力を失う。
- b 毒物劇物の販売業の登録は、6年ごとに更新を受けなければ、その効力を失う。

	a	b
1	正	正
2	正	誤
3	誤	正
4	誤	誤

## 基礎化学

### 【No.21】

食塩やナフタレンのような結晶性固体物質が純粋であるかどうかを簡単に調べるために必要な測定はどれか。

- 1 密度
- 2 硬度
- 3 沸点
- 4 融点

### 【No.22】

コロイド溶液に最も関係しない現象はどれか。

- 1 吸着
- 2 透析
- 3 チンダル現象
- 4 電気泳動

### 【No.23】

炭酸ナトリウム  $\text{Na}_2\text{CO}_3$  5.3 g を水に溶かして 250 mL とした。モル濃度を求めなさい。

ただし、各元素の原子量は C=12.0、O=16.0、Na=23.0 とする。

- 1 0.10 mol/L
- 2 0.20 mol/L
- 3 0.30 mol/L
- 4 0.40 mol/L

### 【No.24】

27 °C、120 kPa、0.05 m<sup>3</sup> の体積を占める気体を 57 °C、0.33 m<sup>3</sup> にするには圧力を何 kPa にすればよいか求めなさい。

- 1 3.3 kPa
- 2 13.2 kPa
- 3 20.0 kPa
- 4 40.0 kPa

【No.25】

イオン結晶に関する以下の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 融点が比較的高いものが多く、電気を良く導く。
- 2 融点が低く、揮発性で、電気の不良導体である。
- 3 融点が非常に高く、一般に硬く、電気を導かない
- 4 融点は高く、結晶は電気を導かないが、融解すると電気を導く。

【No.26】

水の状態変化に関する以下の記述のうち、正誤の組み合わせが正しいものはどれか。

- a 水が氷に変化するとき凝固熱を吸収する。
- b 水の密度は温度上昇とともに小さくなる。

	a	b
1	正	正
2	正	誤
3	誤	正
4	誤	誤

【No.27】

次の金属のうち、最もイオン化傾向が大きいものはどれか。

- 1 Na
- 2 Cu
- 3 Ni
- 4 Pt

【No.28】

1.00 mol/L の硫酸 50.0 mL を中和するのに、水酸化ナトリウムは何 g 必要か求めなさい。

ただし、各元素の原子量は H=1.0、O=16.0、Na=23.0、S=32.0 とする。



- 1 2.00 g
- 2 4.00 g
- 3 6.00 g
- 4 8.00 g

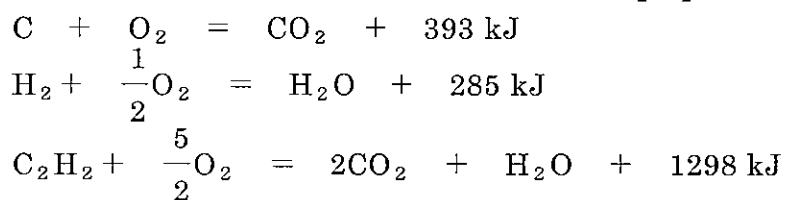
【No.29】

次の塩のうち、水に溶かしたときに酸性を示すものはどれか。

- 1 NH<sub>4</sub>Cl
- 2 NaCl
- 3 CH<sub>3</sub>COONa
- 4 Na<sub>2</sub>SO<sub>4</sub>

【No.30】

炭素 C、水素 H<sub>2</sub>、アセチレン C<sub>2</sub>H<sub>2</sub> の燃焼熱をそれぞれ 393 kJ/mol, 285 kJ/mol, 1298 kJ/mol とする。これから、アセチレン C<sub>2</sub>H<sub>2</sub> の生成熱を求めなさい。



- 1 620 kJ/mol
- 2 227 kJ/mol
- 3 -227 kJ/mol
- 4 -620 kJ/mol

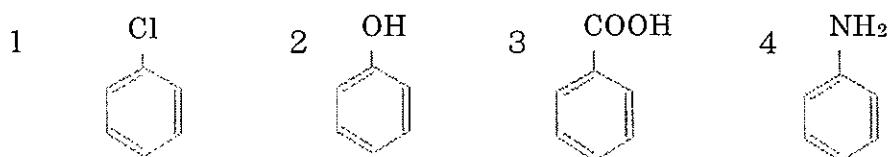
【No.31】

次の化合物のうち、二重結合を含む化合物はどれか。

- 1 アンモニア NH<sub>3</sub>
- 2 水 H<sub>2</sub>O
- 3 二酸化炭素 CO<sub>2</sub>
- 4 メタン CH<sub>4</sub>

【No.32】

次の化合物のうち、フェノールはどれか。



【No.33】

次の記述のうち、正誤の組み合わせが正しいものはどれか。

- a 可逆反応が平衡状態にあるとき、ある条件を変えるとその影響を打ち消す方向に反応が進む。
- b 物質の変化で出入りする熱量は、触媒を使っても変化しない。

	a	b
1	正	正
2	正	誤
3	誤	正
4	誤	誤

【No.34】

電池に関する以下の記述のうち、正誤の組み合わせが正しいものはどれか。

- a 電池が放電するとき、正極では還元反応、負極では酸化反応が起こる。
- b 希硫酸中に亜鉛板と銅板を対置させて浸した電池のことを、ボルタ電池という。

	a	b
1	正	正
2	正	誤
3	誤	正
4	誤	誤

【No.35】

次の気体とその製法の組み合わせのうち、誤っているものはどれか。

- |   |       |                              |
|---|-------|------------------------------|
| 1 | 一酸化炭素 | — 磺酸に濃硫酸を加えて加熱する。            |
| 2 | 塩素    | — 亜鉛に塩酸を加える。                 |
| 3 | 二酸化窒素 | — 銅に濃硝酸を加える。                 |
| 4 | アンモニア | — 塩化アンモニウムに水酸化カルシウムを加えて加熱する。 |

【No.36】

次の物質の中で、最も水に溶けやすいものはどれか。

- 1 クロロホルム
- 2 エチルエーテル
- 3 トルエン
- 4 アセトン

【No.37】

10%食塩水 300 mL と 20%食塩水 200 mL を混ぜると何%の食塩水ができるか。

- 1 6%
- 2 14%
- 3 16%
- 4 28%

【No.38】

次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 金属が水中で陽イオンになる性質を金属のイオン化傾向という。
- 2 気体が固体になることを昇華という。
- 3 原子番号が同じで質量数の異なるものを同素体という。
- 4 ppm は 100 万分の 1 の濃度を表す単位である。

【No.39】

次の記述のうち、正誤の組み合わせが正しいものはどれか。

- a ヘリウム He やアルゴン Ar などのように、他の原子と結合しにくく、単原子分子として存在する元素を希ガスという。
- b 原子の電子殻の L 殻には、最大で 6 個の電子が配置できる。

	a	b
1	正	正
2	正	誤
3	誤	正
4	誤	誤

【No.40】

次の記述のうち、正誤の組み合わせが正しいものはどれか。

- a ナフタレンの炭素原子間の結合は、配位結合である。
- b アルミニウムのアルミニウム原子間の結合は、共有結合である。

	a	b
1	正	正
2	正	誤
3	誤	正
4	誤	誤

## 毒物及び劇物の性質及び貯蔵その他取扱方法

### 【No.41】

プロムメチルに関する以下の記述について、誤っているものはどれか。

- 1 常温では気体なので、圧縮冷却して液化し、圧縮容器に入れ、冷暗所に貯蔵する。
- 2 可燃性で引火性が高いため、火気や静電気に注意して保管する。
- 3 果樹、種子、貯蔵食糧等の病害虫の燻蒸に用いられる。
- 4 蒸気を吸入した場合の中毐症状は、頭痛、眼や鼻孔の刺激、呼吸困難をきたす。

### 【No.42】

次の記述に該当する毒物又は劇物はどれか。

白色の結晶で、水に溶けやすく、強アルカリ性の状態で分解する。  
除草剤として用いられるが、土壤等に強く吸着されて不活性化する性質がある。  
本剤を誤って嚥下した場合は、消化器障害、ショックの他、数日遅れて肝臓、腎臓、肺等の機能障害を起こすことがあるので、特に症状がない場合にも速やかに医師による手当てを受けること。

- 1 ジエチル-(5-フェニル-3-イソキサゾリル)-チオホスフェイト(別名イソキサチオン)
- 2 1・1'-(ジメチル-4・4')-ジピリジニウムジクロリド(別名パラコート)
- 3 1・3-ジカルバモイルチオ-2-(N・N-ジメチルアミノ)-プロパン塩酸塩(別名カルタップ)
- 4 硫酸タリウム

### 【No.43】

次の記述に該当する毒物又は劇物はどれか。

血液中にあるコリンエステラーゼという酵素と結合し、その作用を止めてしまうので、体内におけるアセチルコリンが蓄積する。  
軽症では恶心、嘔吐等が、重症では縮瞳、呼吸困難などの症状を呈する。

- 1 モノフルオール酢酸ナトリウム
- 2 シアン化カリウム
- 3 1・3-ジカルバモイルチオ-2-(N・N-ジメチルアミノ)-プロパン塩酸塩(別名カルタップ)
- 4 エチルパラニトロフェニルチオノベンゼンホスホネイト(別名E.P.N)

【No.44】

有機磷製剤の中毒に関する以下の記述のうち、正誤の組み合わせが正しいものはどれか。

- a 治療には2-ピリジルアルドキシムメチオダイド（PAM）とアセトアミドが使用される。
- b 重症の中毒を起こすと、意識混濁や高度の縮瞳が起きる。

	a	b
1	正	正
2	正	誤
3	誤	正
4	誤	誤

【No.45】

次の文章に該当する毒物又は劇物として、正しいものの組み合わせはどれか。

魚毒性があり、次のような注意が必要である。

- ・水産動物（魚類）に強い影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼及び海域などに飛散、流入するおそれのある場所では使用しないこと。
- ・散布器具及び容器の洗浄水は、河川などに流さないこと。

- a 2・2'-ジクロルイソプロピルエーテル（別名DCIP）
- b (RS)-α-シアノ-3-フェノキシベンジル= (1RS・3RS)-(1RS・3SR)-3-(2・2-ジクロロビニル)-2・2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラート（別名シペルメトリン）
- c 2-メチルビフェニル-3-イルメチル= (1RS・2RS)-2-(Z)-(2-クロロ-3・3・3-トリフルオロ-1-プロペニル)-3・3-ジメチルシクロプロパンカルボキシラート（別名ビフェントリン）
- d O-エチル=S-1-メチルプロピル= (2-オキソ-3-チアゾリジニル) ホスホノチオアート（別名ホスチアゼート）

- 1 (a, b)
- 2 (a, d)
- 3 (b, c)
- 4 (c, d)

【No.46】

次の文章は、動物における急性毒性による判定基準について記述したものである。  
( ) 内に当てはまる字句の正しい組み合わせはどれか。

LD<sub>50</sub> とは、実験動物群の ( a ) が死亡するであろうと推定される薬物量  
であり、その薬物量を体重あたりの量 ( b ) としてあらわしたもの。

	a	b
1	50匹	g / kg
2	50%	g / kg
3	50匹	mg / kg
4	50%	mg / kg

【No.47】

ジメチル-2・2-ジクロルビニルホスフェイト（別名DDVP）に関する以下の記述について、誤っているものはどれか。

- 1 一般の有機溶媒に溶けにくく、水には溶けやすい。
- 2 用途は接触性殺虫剤である。
- 3 中毒作用は激しい中枢神経刺激と副交感神経刺激が認められる。
- 4 刺激性で、微臭のある比較的揮発性の無色油状の液体である。

【No.48】

次の文章は、トリクロルヒドロキシエチルジメチルホスホネイト（別名DEP、ディプテレックス）について記述したものである。 ( ) 内に当てはまる字句の正しい組み合わせはどれか。

トリクロルヒドロキシエチルジメチルホスホネイト（別名DEP、ディプテレックス）を ( a ) %以下を含有する製剤は劇物から除かれる。本品の主な用途は ( b ) である。

	a	b
1	5	殺虫剤
2	5	殺菌剤
3	10	殺虫剤
4	10	殺菌剤

【No.49】

次の文章は、<sup>燐</sup>化アルミニウムとその分解促進剤とを含有する製剤について記述したものである。（　　）内に当てはまる字句の正しい組み合せはどれか。

<sup>燐</sup>化アルミニウムとカルバミン酸アンモニウムとの錠剤は、大気中の（ a ）に触れると、徐々に分解して有毒な<sup>燐</sup>化水素ガスを発生する。

<sup>燐</sup>化水素ガスの検知法は、5～10%硝酸銀を濾紙に吸着させたものをもって検定し、濾紙が（ b ）することにより、存在を知ることができる。

	a	b
1	二酸化炭素	赤変
2	二酸化炭素	黒変
3	湿 気	赤変
4	湿 気	黒変

【No.50】

ジエチル-3・5・6-トリクロル-2-ピリジルチオホスフェイト（別名クロルピリホス）に関する以下の記述のうち、正誤の組み合せが正しいものはどれか。

- a 青色の液体で、水によく溶ける。用途は除草剤である。  
b 有機<sup>燐</sup>製剤である。本剤0.5%（マイクロカプセル製剤にあっては10%）の製剤は劇物である。

	a	b
1	正	正
2	正	誤
3	誤	正
4	誤	誤

## 毒物及び劇物の識別及び取扱方法

### 【No.51】

次の文章は、ジエチル-S-(エチルチオエチル)-ジチオホスフェイト(別名エチルチオメトン)について記述したものであるが、誤っているものはどれか。

- 1 赤褐色の固体である。
- 2 硫黄化合物特有の臭気がある。
- 3 水に難溶、有機溶媒に可溶である。
- 4 アルカリ性で加水分解する。

### 【No.52】

2-イソプロピル-4-メチルピリミジル-6-ジエチルチオホスフェイト(別名ダイアジノン)に関する以下の記述のうち、正誤の組み合わせが正しいものはどれか。

- a 純品は白色針状結晶である。除草剤として用いられる。
- b 水に溶けやすい有機塩素剤である。

	a	b
1	正	正
2	正	誤
3	誤	正
4	誤	誤

### 【No.53】

ジメチルジチオホスホリルフェニル酢酸エチル(別名フェントエート、PAP)に関する以下の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 無色透明、揮発性の液体である。
- 2 芳香性刺激臭があり、アルカリに不安定である。
- 3 水、プロピレングリコールに不溶。アルコール、アセトンに溶ける。
- 4 稲のニカメリチュウや野菜のアオムシなどの駆除に用いられる。

【No.54】

以下の記述のうち、アンモニア水の鑑別法として最も適當なものはどれか。

- 1 水で薄めると激しく発熱する。ショ糖や木片などに触れると、それらを炭化して黒変させ、また、銅片を加えて熱すると、無水亜硫酸を発生する。
- 2 ホルマリン1滴を加えたのち、濃硝酸1滴を加えると、ばら色を呈する。
- 3 濃塩酸をうるおしたガラス棒を近づけると、白い霧を生じる。
- 4 水溶液に酒石酸を多量に加えると、白色の結晶性の重酒石酸カリウムを生じる。

【No.55】

次の文章は、クロルピクリンについて記述したものであるが、誤っているものはどれか。

- 1 純品は緑黄色の気体である。
- 2 催涙性があり、強い粘膜刺激臭を有する。
- 3 土壌燻蒸に使用される。
- 4 金属腐食性が大きい。

【No.56】

硫酸銅（硫酸第二銅）に関する以下の記述のうち、正誤の組み合せが正しいものはどれか。

- a 水和物は濃い藍色の結晶で、吸湿性がある。
- b 水に溶けやすく、水溶液は青リトマス試験紙を赤変する。

	a	b
1	誤	正
2	正	誤
3	誤	誤
4	正	正

【No.57】

2-ジフェニルアセチル-1・3-インダンジオン（別名ダイファシノン）に関する以下の記述のうち、正誤の組み合せが正しいものはどれか。

- a 黄色結晶性粉末である。アセトン、酢酸に溶けるが水にはほとんど溶けない。  
b 毒性が強く、用途は殺鼠剤である。本剤5%以下を含有する製剤は劇物から除外される。

	a	b
1	誤	正
2	正	誤
3	誤	誤
4	正	正

【No.58】

エチルジフェニルジチオホスフェイト（別名エジフェンホス、EDDP）に関する以下の記述のうち、正誤の組み合せが正しいものはどれか。

- a 淡黄色透明の液体である。水にはほとんど溶けず、有機溶媒によく溶ける。  
b 有機磷系の殺虫剤である。本剤5%以下を含有するものは劇物から除外される。

	a	b
1	誤	正
2	正	誤
3	誤	誤
4	正	正

【No.59】

次の文章は、3-(6-クロロピリジン-3-イルメチル)-1・3-チアゾリジン-2-イリデンシアナミド(別名チアクロプリド)について記述したものであるが、誤っているものはどれか。

- 1 黄色の粉末結晶である。
- 2 腐った魚の臭いを有する。
- 3 殺虫剤である。
- 4 本剤を30%含有する顆粒水和剤は劇物である。

【No.60】

1-(6-クロロ-3-ピリジルメチル)-N-ニトロイミダゾリジン-2-イリデンアミン(別名イミダクロプリド)に関する以下の記述のうち、正誤の組み合わせが正しいものはどれか。

- a 無臭の淡黄褐色の液体である。除草剤として用いられる。
- b マイクロカプセル製剤の場合、12%以下を含有するものは劇物に該当しない。

	a	b
1	誤	正
2	正	誤
3	誤	誤
4	正	正